

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用実績について

南山城村では、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策や経済対策などを目的に、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下「臨時交付金」）を活用し、各種事業に取り組みました。

南山城村における「令和3年度」及び「令和3年度繰越事業分」の臨時交付金活用事業の結果は、以下のとおりです。

■令和3年度の交付限度額	117,634,000円	執行率	117,634,000円（100.00%）
●令和3年度実施事業分	62,282,264円	（うち交付金充当額	60,980,124円）
●令和4年度実施事業分（R3からの繰越事業）	60,012,209円	（うち交付金充当額	56,653,876円）

【令和3年度実施事業分】

事業名	事業概要	実績・効果	実績額（総事業費）
1 南山城村子育て世帯等生活支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化している現状を踏まえ、子育て世帯等に対して生活支援を行うため、臨時的な措置として給付金を支給する。（100,000円/人）	給付金の支給により、子育て世帯等の心理的負担及び家計負担の軽減が図られた。 ・子育て世帯 209人 ・学生世帯 41人	25,056,581 円
2 新型コロナウイルス緊急対策事業	住民の生活支援と地域経済の活性化を目的として、地域応援商品券を発行し、全住民に配布する。（5,000円/人）	住民の生活支援とコロナで落ち込んだ村内経済の回復に一定の効果があった。 ・発行枚数 12,855枚 ・使用枚数 12,557枚 ・使用率 97.68%	13,917,058 円
3 南山城村地域防災計画改定事業	新型コロナウイルス感染症対策を含め、各種災害による甚大な被害や地域に与える影響を踏まえ、防災対策等について国・府の対策を参考に地域防災計画を改定する。	新型コロナウイルス感染症対策を反映した地域防災計画への改訂により、コロナ禍における新しい防災への備えが整い住民の安心・安全につながった。 ・改定に要する委託料 3,850,000円	3,850,000 円
4 書面規制、押印、対面規制の見直し事業	申請書類の押印廃止などの行政手続きにおける書面規制、押印、対面規制の見直しに関する関係例規を整備する。	書面規制、押印、対面規制の見直しに積極的に取り組むことで、村民の行政サービス（手続き）の簡略化による感染防止対策が図られた。 ・見直しに要する委託料 4,312,000円	4,312,000 円
5 農地情報統合型GIS連携事業	事務の迅速化及び農地情報の閲覧に伴う利用者の利便性の向上と接触機会の低減を目的に、行政事務（農地台帳システム）のデジタル・IT化を促進する。	農地台帳システムのデジタル化により、手続きのオンライン化による感染リスクの軽減とDX環境が整備された。 ・デジタル化に要する委託料 4,334,000円	4,334,000 円
6 文化会館映像配信設備設置事業	会議やイベントなどをリモートや無観客で開催するために必要な機器及び感染症対策用資材を整備する。	感染症対策用機器の整備により、会議やイベント開催時における感染症予防環境が整備された。 ・モニターディスプレイ 1台 ・ビデオカメラ 3台 ・デジタルレコーダー 1台 など	2,530,000 円
7 新型コロナウイルス飛沫感染対策事業	庁舎等の施設に感染症予防用物品（パーテーションなど）を設置する。	感染症予防物品の購入により、庁舎等の施設における感染症予防環境が整備された。 ・パーテーション 166ヶ ・折りたたみ式鉄棒 1台 ・避難車 2台	1,259,816 円
8 防災活動支援事業	避難所における衛生環境の充実と感染症予防用物品等の充実を図るため、自動ラップ式トイレ・パーテーション等を整備する。	感染症予防物品の整備により、避難所における衛生環境及び感染症予防環境が整備された。 ・自動ラップ式トイレ 10台 ・ハンディバッテリー 10個 ・パーテーション 50ヶ	3,407,800 円
9 公共的空間安全・安心確保事業	社会福祉協議会が実施する「新型コロナウイルス感染症拡大対策の強化に資する事業」への補助により、きめ細かい感染症予防環境を整備する。	社会福祉協議会への補助により、きめ細かい感染症予防環境が整備された。 ・車いす車両（軽） 1台 ・感染防護基本セット 300パック ・サーキュレーター 3台 など	2,902,885 円
10 公共的空間安全・安心確保事業	空気状態の見える化による適切な換気を行うため、二酸化炭素濃度計を設置する。	二酸化炭素濃度計を用いた適切な換気により、施設利用者や職員の感染リスクの軽減が図られた。 ・二酸化炭素濃度計 12台	103,158 円
11 保育環境整備事業	園児や職員が利用する玩具等の除菌（紫外線による）を行うとともに、衛生面の強化と遊びの分散化による接触機会の低減を図る。	殺菌庫（紫外線による除菌）による感染リスクの軽減と遊具の整備による遊びの分散化により、感染予防環境が整備された。 ・殺菌庫 1ヶ ・ペダルのない自転車 2ヶ など	608,966 円

【令和4年度実施事業分（繰越事業）】

事業名	事業内容	成果・実績	実績額（総事業費）
1 新型コロナウイルス感染症対応スクールバス整備事業	抗菌対応（抗菌座席）及び換気機能（天井換気扇）を備えた送迎用スクールバスを整備する。	抗菌対応された座席や換気機能を有する送迎用スクールバスの購入により、児童等への感染症予防環境が整備された。 ・送迎用スクールバス 1台	14,289,000 円
2 介護事業用車両購入事業	一般介護予防事業や総合事業（通所介護事業）用の送迎用車両を整備する。	送迎用車両の整備により、利用者の送迎人数の分散による接触機会の低減が図られた。 ・送迎用車両 2台	4,461,030 円
3 行政資料電子化事業	土地地番図の作成及び土地情報を閲覧可能な地図情報システムへの更新により、感染リスクを抑制するとともに、行政事務のデジタル・IT化を図る。	地図情報システムのデジタル化により、接触機会の低減とDX環境が整備された。 ・デジタル化に要する委託料 3,590,400円	3,590,400 円
4 デマンド交通充実強化事業	空白地有償旅客運送サービスにおける利用者の分散化と抗菌施工による感染機会の低減、アフターコロナに向けた公共交通の維持を図るための送迎用車両を整備する。	デマンド交通用車両の整備により、利用者の送迎人数の分散による接触機会の低減が図られた。 ・送迎用車両 2台	5,831,700 円
5 選挙投票所感染防止対策事業	選挙時の投票環境の向上と接触による感染を低減し、感染リスクを抑制するための投票用紙自動交付機を整備する。	投票用紙自動交付機の購入により、選挙時における接触による感染リスクの軽減が図られた。 ・投票用紙自動交付機 4台	800,800 円
6 農林業省力化推進事業	農林作物の生産に必要なスマート技術が搭載された機械及び設備を導入する農林業者への先端技術の実装を支援するため、補助金を交付する。	スマート技術が搭載された機器等の実装への支援により、農作業の省人化と生産効率等の向上に寄与した。 ・農業用ドローン 3事業者 ・パワーアシストスーツ 2事業者	2,838,479 円
7 道路台帳電子化事業	道路台帳のデジタル化により、行政事務の適正化及び効率化と接触機会の低減による感染リスクの低減を図るとともに、行政IT化を促進する。	道路台帳のデジタル化により、接触機会の低減とDX環境が整備された。 ・デジタル化に要する委託料 24,652,100円	24,652,100 円
8 公共施設感染防止対策事業	不特定多数の方々が集まる公共施設の感染予防対策（座席の抗菌コーティング及びトイレの手洗い自動水栓化）を講じる。	公共施設の座席の抗菌コーティングと手洗い水栓を非接触型に改修することにより、利用者の不安の軽減と感染症予防環境が整備された。 ・抗菌コーティング（観覧席） 387席 ・手洗い自動水栓化 11箇所	2,807,200 円
9 感染者発生時におけるPCR検査等実施事業	感染者発生時におけるPCR検査の実施や抗原検査の実施により、感染拡大防止による行政サービスの継続実施に努める。	PCR検査の実施と抗原検査キットの使用により、継続した行政サービスが提供された。 ・PCR検査 3検体 ・抗原検査キット 600ヶ	741,500 円